

## 平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月2日

上場会社名 塩野義製薬株式会社  
 コード番号 4507 URL <http://www.shionogi.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 手代木 功  
 問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 岸田 哲行  
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

上場取引所 東大

TEL 06-6202-2161

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	164,874	—	22,959	—	23,408	—	10,852	—
20年3月期第3四半期	162,423	8.7	29,628	39.3	29,582	38.7	18,690	47.3

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第3四半期	32.39	—	—	—
20年3月期第3四半期	55.20	—	—	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円	百万円	円		
21年3月期第3四半期	513,108	—	321,185	—	62.5	957.87
20年3月期	413,703	—	342,235	—	82.7	1,020.31

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 320,852百万円 20年3月期 341,928百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円	円	円	円	円
20年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00
21年3月期	—	14.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	14.00	28.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	226,500	5.7	32,200	△20.3	32,200	△19.3	16,600	△33.8	49.56

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 一社(社名 ) 除外 一社(社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ【定性情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、4ページ【定性情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 351,136,165株 20年3月期 351,136,165株

② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 16,171,365株 20年3月期 16,013,128株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 335,044,159株 20年3月期第3四半期 338,617,630株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

1. 上記予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。

競合状況等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測数値と大幅に異なる可能性があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期の連結の業績につきましては、売上面では、医療用医薬品において高コレステロール血症治療薬「クレストール」が大きく増加し、新発売しました高血圧症治療薬「イルベタン」、外用尋常性ざ瘡治療薬「ディフェリン」が寄与する一方、抗がん剤「イムネース」が競合品上市の影響により減少したほか、薬価改定や市場の縮小の影響などにより抗生物質などの売上が減少しました。この結果、医療用医薬品全体の売上高は前年同期に比べて1.5%の減少となりました。その他では、アストラゼネカ社による海外での「クレストール」の販売増により「工業所有権等使用料収入」が増加したほか、ジョンソン・エンド・ジョンソン社向け「輸出用ドリベナム」が増加しました。一方、シオノギエンジニアリングサービスのグループ外からの工事受託が減少しました。これらの結果、全体の売上高は1,648億7千4百万円で前年同期に比べ1.5%の増となりました。

利益面におきましては、国内医療用医薬品の原価率が薬価改定の影響や販売品目構成の変化などにより悪化しましたが、「工業所有権等使用料収入」の増加などにより売上総利益は3.0%の増となりました。サイエル社買収に伴う仕掛研究開発費96億6千9百万円を当第3四半期に一括処理したため、営業利益は229億5千9百万円で前年同期比22.5%の減となり、経常利益も234億8百万円で前年同期比20.9%の減となりました。また、仕掛研究開発費は税務上の損金にならないため、四半期純利益は108億5千2百万円で前年同期比41.9%の減となりました。なお、仕掛研究開発費を除外した場合の当第3四半期の営業利益は、対前年同期比で10.1%増、経常利益は11.8%増、当期純利益は9.8%増となります。

サイエル社買収に伴う企業結合会計の処理

サイエル社買収に伴う資産等の評価および会計処理は以下のとおりです。

買収総額 1,446百万ドル

(単位：百万ドル)

資産等の評価内容	サイエル社 貸借対照表 価額	買収価額の 各資産 公正価値	評価差額	会計処理（償却処理方法）
無形固定資産（販売権）	236	445	209	製品ごとに償却年数を設定
上記に対する繰延税金負債	—	△74	△74	
仕掛研究開発費	—	97	97	2008年度第3四半期に一括費用処理
その他資産・負債（純額）	181	181	—	
のれん	79	797	718	償却年数20年
合計	496	1,446	950	

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (1) 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期末の資産合計は5,131億8百万円で、前期末と比べて994億5百万円増加しました。流動資産は、前期末より31億4千1百万円増加し、1,981億4百万円になっております。固定資産は、株式市場の低迷により投資その他の資産が減少した一方で、サイエル社の買収に伴う販売権やのれんの計上により無形固定資産が増加したことにより、前期末より962億6千4百万円多い3,150億3百万円になっております。

負債合計は、サイエル社の買収資金の借入により、前期末より1,204億5千4百万円増加し、1,919億2千2百万円になっております。

純資産合計は3,211億8千5百万円で、前期末と比べて210億5千万円減少しました。主な要因は、時価の下落によるその他有価証券評価差額金の減少及び為替相場の円高による為替換算調整勘定のマイナス残高の増加によるものです。

これにより、自己資本比率は前期の82.7%から62.5%となりました。

## (2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間の「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、203億3千7百万円の収入となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益232億5千3百万円、減価償却費87億9百万円や、サイエル社買収に伴う仕掛研究開発費（キャッシュフロー計算書に「その他の損益」として記載）96億6千9百万円であります。また、主な減少要因は法人税等の支払額131億2千9百万円などであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による1,467億6千6百万円の支出や有形固定資産の取得による73億5千7百万円の支出などにより、1,407億4千4百万円の支出となりました。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、サイエル社取得資金の借入1,100億円などにより、1,004億1千8百万円の収入となりました。

これらにより、当第3四半期連結累計期間の「現金及び現金同等物の増減額」は202億7千6百万円の減少となり、当第3四半期末の「現金及び現金同等物の四半期末残高」は、473億3千2百万円となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

20年度通期の業績につきましては、以下のとおり見込んでおります。

（前回公表予想から修正しておりますが、修正理由の内容につきましては、同日発表しております「平成21年3月期業績予想の修正について」を参照願います。）

〔連結業績予想〕

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
21年3月期予想	226,500	32,200	32,200	16,600
20年3月期実績	214,268	40,399	39,879	25,063
増減率（%）	5.7	△20.3	△19.3	△33.8

売上高に関しましては、サイエル社買収に伴い、同社の10月から12月末までの売上高が連結に加わること及び「クレストール」の「工業所有権等使用料収入」が引き続き増加することなどにより、増収を見込んでおります。

利益面におきましては、サイエル社の買収に伴い同社の10月から12月末までの利益が連結に加わる一方で、買収に伴う企業結合会計による仕掛研究開発費の一括費用処理や無形固定資産、のれんの償却費を計上することにより減益となる見込みであります。

〔サイエル社関連の影響を除いた従来ベースの連結業績予想〕

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
21年3月期予想	217,000	41,000	41,000	26,000
増減率（%）	1.3	1.5	2.8	3.7

サイエル社関連の影響を除いた従来ベースの連結業績予想としましては、増収・増益を確保する見込みであります。

**サイエル社買収に伴う企業結合会計の影響額**

20年度通期に対する企業結合会計の影響額は以下のとおりです。

（単位：百万円）

影響内容	影響額	計上科目区分
無形固定資産（販売権）償却	885	販売費
仕掛研究開発費	9,669	研究開発費
のれんの償却	907	販売費
無形固定資産に係る税効果会計	△314	法人税等調整額

#### 4. その他

##### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当する事項はありません。

なお、特定子会社ではありませんが、平成20年10月に買収したサイエル社を新たに連結の範囲に含めております。これにより、それぞれ同社グループの貸借対照表が連結貸借対照表に、また買収に伴う仕掛研究開発費が連結損益計算書に含まれております。

##### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

記載すべき重要な事項はありません。

##### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））が平成20年4月1日以降開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、リース資産が有形固定資産に4百万円計上されており、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

3. 通常の販売目的で保有する棚卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。この結果、従来の方法によった場合に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益が1億6千7百万円減少し、経常利益が1千9百万円減少し、税金等調整前四半期純利益が1億9百万円減少しております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,680	11,709
受取手形及び売掛金	75,727	67,605
有価証券	31,738	62,440
商品及び製品	21,331	18,728
仕掛品	10,880	9,469
原材料及び貯蔵品	9,730	5,882
その他	26,028	19,141
貸倒引当金	△12	△13
流動資産合計	198,104	194,963
固定資産		
有形固定資産	71,820	70,377
無形固定資産		
のれん	79,664	—
その他	54,713	5,618
無形固定資産合計	134,378	5,618
投資その他の資産		
投資有価証券	68,651	105,452
その他	40,273	37,457
貸倒引当金	△120	△165
投資その他の資産合計	108,804	142,744
固定資産合計	315,003	218,739
資産合計	513,108	413,703
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,117	11,301
短期借入金	101,000	—
未払法人税等	3,868	7,611
引当金		
賞与引当金	3,567	6,714
その他の引当金	2,181	1,010
その他	29,142	15,805
流動負債合計	155,876	42,443
固定負債		
長期借入金	9,000	—
引当金		
退職給付引当金	7,918	7,949
その他の引当金	155	168
その他	18,971	20,906
固定負債合計	36,045	29,024
負債合計	191,922	71,468

（単位：百万円）

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,279	21,279
資本剰余金	20,227	20,227
利益剰余金	299,953	297,811
自己株式	△19,620	△19,280
株主資本合計	321,839	320,038
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,265	22,068
為替換算調整勘定	△12,252	△178
評価・換算差額等合計	△987	21,889
少数株主持分	332	307
純資産合計	321,185	342,235
負債純資産合計	513,108	413,703

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
売上高	164,874
売上原価	52,160
売上総利益	112,714
販売費及び一般管理費	89,754
営業利益	22,959
営業外収益	
受取利息	751
受取配当金	1,260
その他	534
営業外収益合計	2,546
営業外費用	
支払利息	293
寄付金	845
その他	959
営業外費用合計	2,098
経常利益	23,408
特別利益	
投資有価証券売却益	213
特別利益合計	213
特別損失	
災害による損失	253
たな卸資産評価損	89
投資有価証券売却損	25
特別損失合計	368
税金等調整前四半期純利益	23,253
法人税、住民税及び事業税	9,462
法人税等調整額	2,910
法人税等合計	12,372
少数株主利益	27
四半期純利益	10,852

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間  
 (自 平成20年4月1日  
 至 平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	23,253
減価償却費	8,709
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△46
受取利息及び受取配当金	△2,012
支払利息	293
為替差損益 (△は益)	82
その他の損益 (△は益)	※1 9,669
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,122
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△6,119
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,918
その他	△2,021
小計	31,603
利息及び配当金の受取額	2,042
利息の支払額	△179
法人税等の支払額	△13,129
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,337
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△3,504
定期預金の払戻による収入	3,343
有価証券の取得による支出	△19
有価証券の売却及び償還による収入	2,020
有形固定資産の取得による支出	△7,357
有形固定資産の売却による収入	57
投資有価証券の取得による支出	△1,012
投資有価証券の売却による収入	18,198
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△146,766
貸付金の回収による収入	3
その他	△5,706
投資活動によるキャッシュ・フロー	△140,744
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100,000
長期借入れによる収入	10,000
配当金の支払額	△8,708
少数株主への配当金の支払額	△2
その他	△870
財務活動によるキャッシュ・フロー	100,418
現金及び現金同等物に係る換算差額	△288
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△20,276
現金及び現金同等物の期首残高	67,609
現金及び現金同等物の四半期末残高	47,332

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

全セグメントの売上高の合計及び営業利益の合計額に占める医薬品及びその関連する事業の割合が、いずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	27,454	6,328	33,783
II 連結売上高（百万円）	—	—	164,874
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	16.7	3.8	20.5

- （注）1. 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。  
 2. 各区分に属する主な国又は地域は以下のとおりであります。  
 (1) 欧州・・・イギリス、スイス、ドイツ等  
 (2) その他・・・北米、アジア等  
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高（工業所有権等使用料収入を含む）であります。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（7）四半期連結キャッシュ・フロー計算書注記

※1. 買収に伴う仕掛研究開発費

## 「参考資料」

## 前年同四半期に係る財務諸表等

## (1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	
	金額(百万円)	百分比
I 売上高	162,423	100.0
II 売上原価	52,996	32.6
売上総利益	109,427	67.4
III 販売費及び一般管理費	79,798	49.2
(うち研究開発費)	(30,733)	(18.9)
営業利益	29,628	18.2
IV 営業外収益	2,795	1.7
V 営業外費用	2,842	1.7
経常利益	29,582	18.2
VI 特別利益	276	0.2
VII 特別損失	25	0.0
税金等調整前四半期純利益	29,833	18.4
法人税、住民税及び事業税	6,825	4.2
法人税等調整額	4,307	2.7
少数株主利益(△)	△10	△0.0
四半期純利益	18,690	11.5

## (2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期連結累計期間（平成19年4月1日～平成19年12月31日）

	前年同四半期 (平成20年3月期第3四半期)
区分	金額（百万円）
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	29,833
減価償却費	7,576
売上債権の増減額（増加：△）	△3,537
たな卸資産の増減額（増加：△）	△2,518
仕入債務の増減額（減少：△）	329
その他	△8,799
小計	22,885
利息及び配当金の受取額	2,074
利息の支払額	△36
法人税等の支払額	△11,179
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,744
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有価証券・投資有価証券の取得による支出	△5,858
有価証券・投資有価証券の売却等による収入	3,308
有形固定資産の取得による支出	△7,431
有形固定資産の売却による収入	10
その他	8,670
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,301
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
配当金の支払額	△6,120
その他	△10,753
財務活動によるキャッシュ・フロー	△16,873
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	24
<b>V 現金及び現金同等物の増減額（減少：△）</b>	△4,406
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	74,546
<b>VII 現金及び現金同等物の期末残高</b>	70,139

平成21年3月期 第3四半期業績 補足資料

平成21年2月2日  
塩野義製薬株式会社

① セグメント別売上高

(単位: 億円)

平成21年3月期 第3四半期業績	20年下期 予 定	20年度 予 定	20年10-12月 実 績	19年10-12月 実 績	20年4-12月 実 績	19年4-12月 実 績	対予定 進捗率
医薬品及びその関連する事業	1,186 ( 9.3)	2,224 ( 6.7)	587 ( 2.2)	574 ( 7.0)	1,625 ( 3.2)	1,573 ( 8.8)	73.0
医療用医薬品	780 (△ 3.6)	1,523 (△ 1.8)	423 (△ 4.1)	441 ( 2.6)	1,166 (△ 1.5)	1,183 ( 1.7)	76.5
フロモックス	154	275	88	92	209	216	76.0
クレストール	100	183	48	31	132	75	71.9
フルマリン	45	100	27	34	82	97	81.9
リンデロン等外用	45	97	25	26	76	80	78.7
塩酸バンコマイシン	30	76	18	30	64	85	84.3
オキシコンチン	45	85	24	21	63	53	74.5
クラリチン	62	95	20	15	53	44	55.6
イムネース	22	58	12	26	48	90	83.1
フィニバックス	18	31	9	7	22	19	71.4
アベロックス	9	16	5	7	12	15	75.4
イルベタン	5	15	1	-	11	-	70.1
ディフェリン	14	14	7	-	7	-	47.0
ピレスパ	2	2	0.4	-	0.4	-	19.1
輸出・海外事業	142 (329.2)	184 (192.7)	28 (104.1)	13 ( 3.9)	69 ( 59.7)	43 ( 6.5)	37.7
サイエル社	95	95	-	-	-	-	-
ドリベネム	20	31	15	1	26	1	84.0
製造受託	28 (△ 11.2)	59 ( 0.1)	16 (△ 14.1)	18 ( 32.5)	46 ( 2.5)	44 ( 46.6)	77.7
一般用医薬品	25 (△ 7.8)	54 (△ 4.8)	14 (△ 11.9)	15 (△ 12.1)	42 (△ 5.5)	44 (△ 8.4)	78.7
セデス類	11	23	6	7	18	19	79.2
ポポンス類	5	10	3	3	8	8	76.8
診断薬	15 (△ 11.1)	32 (△ 5.6)	8 (△ 6.0)	8 ( 7.9)	25 (△ 2.2)	25 ( 3.4)	78.8
工業所有権等使用料収入	194 ( 17.2)	372 ( 16.1)	98 ( 27.7)	76 ( 42.3)	276 ( 19.2)	231 ( 68.8)	74.2
クレストール	181	347	93	74	259	218	74.6
その他の事業	27 ( 77.3)	41 (△ 29.8)	11 ( 37.6)	7 (△ 77.5)	24 (△ 52.2)	50 ( 5.8)	59.0
合 計	1,214 ( 10.3)	2,265 ( 5.7)	598 ( 2.7)	582 ( 1.8)	1,648 ( 1.5)	1,624 ( 8.7)	72.8

( )内 対前年UP%  
製品別売上高は単体実績

## ②四半期別業績推移-1

四半期別セグメント別売上高

(単位:億円)

平成20年3月期	19年4-6月 実績	対前年 UP率	19年7-9月 実績	対前年 UP率	19年10-12月 実績	対前年 UP率	20年1-3月 実績	対前年 UP率
医薬品及びその関連する事業	496	8.9	502	10.9	574	7.0	510	7.9
医療用医薬品	378	△ 0.1	363	2.4	441	2.6	368	3.6
フロモックス	65	△ 8.5	59	△ 9.1	92	△ 1.7	71	△ 8.5
クレストール	19	-	25	140.9	31	-	29	154.7
フルマリン	30	△ 11.9	33	△ 7.6	34	△ 6.5	24	△ 8.8
リンデロン等外用	27	△ 1.6	27	1.3	26	△ 0.6	20	△ 4.4
塩酸バンコマイシン	30	△ 19.0	25	△ 27.1	30	△ 4.5	21	△ 18.6
オキシコンチン	16	22.2	16	33.6	21	35.4	13	19.8
クラリチン	16	20.9	12	8.2	15	△ 11.0	46	55.0
イムネース	32	4.7	33	23.1	26	△ 22.7	27	△ 0.9
フィニバックス	5	16.6	7	47.8	7	23.5	6	19.7
アベロックス	4	△ 47.2	4	△ 8.3	7	△ 34.7	4	113.2
輸出・海外事業	15	28.3	14	△ 8.1	13	3.9	19	61.5
ドリベネム	-	-	1	-	1	-	3	-
製造受託	9	26.8	16	84.7	18	32.5	14	49.2
一般用医薬品	14	△ 4.0	14	△ 8.4	15	△ 12.1	11	△ 3.6
セデス類	6	△ 1.1	6	△ 13.5	7	△ 2.7	5	△ 7.1
ポボンS類	3	△ 12.4	3	4.9	3	△ 20.6	2	3.9
診断薬	9	3.8	7	△ 1.7	8	7.9	8	△ 2.9
工業所有権等使用料収入	69	107.8	85	71.6	76	42.3	88	17.8
クレストール	67	112.8	77	83.5	74	41.9	81	18.1
その他の事業	5	△ 9.9	37	445.4	7	△ 77.5	7	△ 74.8
合計	502	8.7	539	17.4	582	1.8	518	2.9

平成21年3月期	20年4-6月 実績	対前年 UP率	20年7-9月 実績	対前年 UP率	20年10-12月 実績	対前年 UP率
医薬品及びその関連する事業	511	2.9	526	4.8	587	2.2
医療用医薬品	380	0.5	362	△ 0.3	423	△ 4.1
フロモックス	61	△ 5.8	60	1.9	88	△ 4.4
クレストール	38	99.9	46	79.7	48	55.0
フルマリン	25	△ 17.3	30	△ 10.8	27	△ 19.6
リンデロン等外用	26	△ 2.4	26	△ 3.2	25	△ 6.7
塩酸バンコマイシン	23	△ 22.2	23	△ 10.3	18	△ 39.4
オキシコンチン	20	27.7	19	22.3	24	12.3
クラリチン	18	6.4	15	25.1	20	32.6
イムネース	20	△ 35.4	16	△ 52.2	12	△ 53.3
フィニバックス	6	16.5	7	10.1	9	15.7
アベロックス	4	14.2	2	△ 40.9	5	△ 21.5
イルベタン	8	-	2	-	1	-
ディフェリン	-	-	-	-	7	-
ピレスパ	-	-	-	-	0.4	-
輸出・海外事業	19	25.4	22	53.3	28	104.1
ドリベネム	5	-	6	528.6	15	-
製造受託	12	22.5	18	8.6	16	△ 14.1
一般用医薬品	14	△ 2.6	14	△ 1.4	14	△ 11.9
セデス類	6	△ 2.5	6	3.2	6	△ 15.8
ポボンS類	3	3.5	3	△ 12.0	3	4.1
診断薬	9	0.6	8	△ 1.2	8	△ 6.0
工業所有権等使用料収入	75	9.5	102	19.3	98	27.7
クレストール	72	8.3	93	20.6	93	26.6
その他の事業	6	14.5	7	△ 80.8	11	37.6
合計	517	3.0	533	△ 1.1	598	2.7

## ②四半期別業績推移-2

四半期別連結損益計算書

(単位:億円)

平成20年3月期	19年4-6月 実績	対前年 UP率	19年7-9月 実績	対前年 UP率	19年10-12月 実績	対前年 UP率	20年1-3月 実績	対前年 UP率
<b>売上高</b>	<b>502</b>	<b>8.7</b>	<b>539</b>	<b>17.4</b>	<b>582</b>	<b>1.8</b>	<b>518</b>	<b>2.9</b>
売上原価	32.1		34.4		31.5		30.1	
売上総利益	161	4.0	185	22.9	183	△ 8.0	155	△ 8.4
	341	11.1	353	14.7	399	7.0	362	8.7
販売費・一般管理費	52.0		48.6		47.1		49.1	
	261	2.4	262	4.6	274	1.6	254	△ 1.1
販売費・管理費	163	△ 0.2	163	0.6	163	△ 5.4	159	△ 0.3
研究開発費	97	7.2	98	12.1	111	13.8	95	△ 2.3
<b>営業利益</b>	<b>79</b>	<b>53.4</b>	<b>91</b>	<b>58.5</b>	<b>124</b>	<b>21.4</b>	<b>107</b>	<b>41.7</b>
営業外収支	5		△5		0		△4	
<b>経常利益</b>	<b>85</b>	<b>66.2</b>	<b>86</b>	<b>47.5</b>	<b>124</b>	<b>20.1</b>	<b>102</b>	<b>51.7</b>
	17.0		15.9		21.3		19.9	
<b>当期純利益</b>	<b>53</b>	<b>76.2</b>	<b>54</b>	<b>61.9</b>	<b>79</b>	<b>25.5</b>	<b>63</b>	<b>8.0</b>
	10.7		10.0		13.6		12.3	

平成21年3月期	20年4-6月 実績	対前年 UP率	20年7-9月 実績	対前年 UP率	20年10-12月 実績	対前年 UP率
<b>売上高</b>	<b>517</b>	<b>3.0</b>	<b>533</b>	<b>△ 1.1</b>	<b>598</b>	<b>2.7</b>
売上原価	32.0		30.8		32.1	
売上総利益	165	2.6	164	△ 11.5	191	4.8
	351	3.2	368	4.3	406	1.7
販売費・一般管理費	52.4		49.7		60.4	
	271	3.8	265	1.1	361	31.6
販売費・管理費	166	1.4	162	△ 1.0	170	4.7
研究開発費	104	7.8	102	4.5	190	71.0
<b>営業利益</b>	<b>80</b>	<b>1.1</b>	<b>103</b>	<b>13.4</b>	<b>44</b>	<b>△ 64.0</b>
営業外収支	2		2		0	
<b>経常利益</b>	<b>83</b>	<b>△ 2.1</b>	<b>105</b>	<b>23.2</b>	<b>44</b>	<b>△ 64.3</b>
	16.2		19.9		7.4	
<b>当期純利益</b>	<b>53</b>	<b>0.3</b>	<b>64</b>	<b>19.1</b>	<b>△ 9</b>	<b>-</b>
	10.4		12.1		-	

### ③サイエル社買収による企業結合会計の影響-1

第3四半期累計期間

損益計算書概要(連結)

(単位:億円)

平成21年3月期	20年4-12月 実績	仕 掛 研究開発費	20年4-12月 実績 仕掛研究 開発費除く	19年4-12月 実績	対前年 UP率
売 上 高	1,648		1,648	1,624	1.5
売 上 原 価	521		31.6 521	32.6 529	△ 1.6
売 上 総 利 益	1,127		1,127	1,094	3.0
販 売 費 ・ 一 般 管 理 費	897	96	48.6 800	49.2 797	0.4
販 売 費 ・ 管 理 費	499		499	490	1.7
研 究 開 発 費	398	96	301	307	△ 1.8
営 業 利 益	229	△ 96	19.8 326	18.2 296	10.1
営 業 外 収 支	4		4	0	
経 常 利 益	234	△ 96	20.1 330	18.2 295	11.8
当 期 純 利 益	108	△ 96	12.4 205	11.5 186	9.8

### ③サイエル社買収による企業結合会計の影響-2

連結業績予測

損益計算書概要(従来連結ベース)

(単位:億円)

平成21年3月期	20年度 修正予測	対前年度 UP率 a)	企業結合 会計	サイエル社 4Q予測	従来連結 ベース	19年度 実績	対前年度 UP率 b)
売上高	2,265	5.7		95	2,170	2,142	1.3
売上原価	695	1.3		10	685	685	△ 0.1
売上総利益	1,570	7.8		85	1,485	1,456	1.9
販売費・一般管理費	1,248	18.5	114	58	1,075	1,052	2.1
販売費・管理費	718	10.5	17	50	650	649	0.0
研究開発費	530	31.5	96	8	425	402	5.5
営業利益	322	△ 20.3	△ 114	27	410	403	1.5
経常利益	322	△ 19.3	△ 114	27	410	398	2.8
当期純利益	166	△ 33.8	△ 111	18	260	250	3.7

(注)

対前年度UP率 a) 19年度実績に対する20年度修正予測のUP率

対前年度UP率 b) 19年度実績に対する従来連結ベースのUP率

#### 【 サイエル社買収に伴う企業結合会計の影響額の内訳 】

(単位:億円)

影響内容	影響額	計上科目区分
無形固定資産(販売権)償却	8	販売費
仕掛研究開発費	96	研究開発費
のれんの償却	9	販売費
無形固定資産に係る税効果会計	△3	法人税等調整額

④ 開発品 (2009年2月現在)

<国内開発品>

開発No. (一般名)	薬効(剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
S-7701 (ピルフェニドン, Pirfenidone)	抗線維化剤 (経口)	特発性肺線維症	発売 (2008年12月)	マルナック社(アメリカ) およびKDL社(日本)	自社
LY248686 (塩酸デュロキセチン, Duloxetine hydrochloride)	SNRI(セロトニン・ノルアドレナ リン再取り込み阻害薬) (経口)	うつ	申請中 (2008年1月)	イーライリリー社 (アメリカ)	自社
LY248686 (塩酸デュロキセチン, Duloxetine hydrochloride)	SNRI(セロトニン・ノルアドレナ リン再取り込み阻害薬) (経口)	糖尿病性神経因性 疼痛	フェーズⅢ	イーライリリー社 (アメリカ)	共同開発: 日本イーライリリー 社
S-4661 (ドリペネム水和物, Doripenem hydrate)	カルバペネム系抗生物質 (注射)	各種細菌感染症(小児)	フェーズⅢ	自社	自社
S-4661 (ドリペネム水和物, Doripenem hydrate)	カルバペネム系抗生物質 (注射)	用法・用量追加(1g×3回/日: 重症感染症)	フェーズⅢ	自社	自社
S-021812 (ペラミビル, Peramivir)	ノイラミナーゼ阻害薬 (注射)	インフルエンザ感染症	フェーズⅢ (アジア共同試験)	バイオクリスト社 (アメリカ)	自社
S-811717 (塩酸オキシコドン, Oxycodone hydrochloride)	アヘンアルカロイド系麻薬 (注射)	中等度から高度の疼痛を伴う 各種癌における鎮痛	フェーズⅢ	Napp社(英国)	自社
S-013420 (モジスロマイシン, Modithromycin)	新規マクロライド系抗生物質 (経口)	細菌感染症	フェーズⅡb	エナンタ社(アメリカ)	自社
NS75B (パモ酸セトロレリクス, Cetorelix pamoate)	GnRH(下垂体性性腺刺激ホル モン放出ホルモン)アンタゴニ スト (注射)	前立腺肥大症	フェーズⅡb	エターナゼンタリス社(カナダ)	自社
NS75A (酢酸セトロレリクス, Cetorelix acetate)	GnRH(下垂体性性腺刺激ホル モン放出ホルモン)アンタゴニ スト (注射)	子宮筋腫	フェーズⅡ	エターナゼンタリス社(カナダ)	共同開発: 日本化薬
S-777469	選択的CB2受容体アゴニスト (経口)	アトピー性皮膚炎	フェーズⅡa	自社	自社
S-888711	低分子TPOミメティクス (経口)	血小板減少症	フェーズⅠ	自社	自社
S-555739	プロスタグランジンD2拮抗薬 (経口)	アレルギー疾患	フェーズⅠ	自社	自社
S-297995	末梢性オピオイド受容体アンタ ゴニスト (経口)	オピオイド投与に伴う消化器症 状	フェーズⅠ	自社	自社
S-444823	CB受容体アゴニスト (外用)	アトピー性皮膚炎	フェーズⅠ準備中	自社	自社

<海外開発品>

開発No.	薬効(剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
S-2367	ニューロペプチド Y Y5受容体アンタゴニスト(経口)	肥満症	米国:フェーズ II b	自社	自社
S-777469	選択的CB2受容体アゴニスト(経口)	アトピー性皮膚炎	米国:フェーズ II a	自社	自社
S-349572/S-265744/S-247303	インテグラーゼ阻害薬(経口)	HIV感染症	米国:フェーズ II a(最大進展フェーズ)	シオノギー-GSK	共同開発:シオノギー-GSK
S-0139	エンドセリンA受容体拮抗薬(注射)	脳血管障害	日本:フェーズ II a 欧州:フェーズ I	自社	自社
S-555739	プロスタグランジンD2拮抗薬(経口)	アレルギー疾患	欧州:POM(Proof of mechanism)	自社	自社
S-222611	Her2/EGFRデュアル阻害薬(経口)	悪性腫瘍	欧州:フェーズ I	自社	自社
S-888711	低分子TPOミメティクス(経口)	血小板減少症	米国:フェーズ I	自社	自社

<導出品>

開発No. (一般名)	薬効(剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
S-4661 (ドリペネム水和物, Doripenem hydrate)	カルバペネム系抗生物質(注射)	細菌感染症	米国: 承認(2007年10月) 腹腔内感染症 尿路感染症 申請中(2007年6月) 院内肺炎 欧州:承認(2008年7月)	自社	ベニンシュラ社 (現ジョンソン&ジョンソン社 (アメリカ))
S-0373	非ペプチド型TRHミメティック(経口)	脊髄小脳変性症	フェーズ II 準備中	自社	キッセイ薬品
S-3013 (バレスプラジブ メチル, Varespladib methyl)	分泌型PLA2(sPLA2)阻害薬(経口)	急性冠動脈症候群 高脂血症	米国, 欧州:フェーズ II b	シオノギー-イーライリリー社 (アメリカ)	アンセラ社(アメリカ)

2008年11月からの変更点

ステージの変更	S-7701<国内開発品>:承認(2008年10月) → 発売(2008年12月)
	S-222611<海外開発品>:フェーズ I 準備中 → フェーズ I
	S-3013<導出品>:米国:フェーズ II → 米国, 欧州:フェーズ II b (適応症:動脈硬化 → 急性冠動脈症候群, 高脂血症)
リストへの追加	S-297995<国内開発品>:フェーズ I
	S-444823<国内開発品>:フェーズ I 準備中
	S-888711<海外開発品>:フェーズ I
開発品の削除	アダバレン ゲル<導入品>:2008年10月より発売を開始したため

<サイエル社>

開発No. (一般名)	薬効(剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
PrandiMet (レバグリニド/ 塩酸メトフォルミン)	速効型インスリン分泌促進薬/ インスリン増感薬 (経口)	2型糖尿病	発売 (2009年1月)	Novo Nordisk社	Novo Nordisk社
VIQ (ベンジルアルコール)	殺シラミ薬 (局所ローション)	頭じらみ	米国:申請中 (2009年上期承認見込)	Summers Laboratories社	Summers Laboratories社
Sympres XR (塩酸クロニジン)	中枢性 $\alpha$ 受容体アゴニスト (経口)	高血圧	米国:申請準備中 (2009年下期申請予定)	Addrenex Pharmaceuticals社	Addrenex Pharmaceuticals社
Prenate DHA (ビタミン, ミネラル, DHA, メタフォリン)	ビタミン, ミネラル, メタフォリン (活性型葉酸), オメガ-3脂肪酸 (経口)	妊婦用DHAビタミン	米国:申請不要	サイエル社	サイエル社
Glycopyrrrolate	抗コリン薬 (経口)	小児における中等度から重度 の流涎症(よだれ)	米国:申請準備中 (2009年下期申請予定)	サイエル社	サイエル社
Adrenamate (エピネフリン)	自己注射用エピネフリン (単回投与自己注射器)	アナフィラキシー	米国:申請準備中 (2009年下期申請予定)	サイエル社	サイエル社
PSD502 (リドカイン/プリロカイン)	局所麻酔薬共融混合物 (定量噴霧スプレー)	早漏	米国/欧州:申請準備中 (2009年下期申請予定)	Plethora Solutions Holdings社	Plethora Solutions Holdings社
Clonicef (塩酸クロニジン)	中枢性 $\alpha$ 受容体アゴニスト (経口)	注意欠陥多動性障害(ADHD)	米国:フェーズⅢ(併用療法)	Addrenex Pharmaceuticals社	Addrenex Pharmaceuticals社
Duochol (プラバスタチン/ フェノフィブラート合剤)	HMG-CoA還元酵素阻害薬/脂 質異常改善薬 (経口)	脂質異常症および高トリグリセ ライド血症	米国:申請準備中 (2009年下期申請予定)	Galephar, PR社 /SMB Laboratories社	サイエル社 / SMB Laboratories社
Prenate Elite (ビタミン, ミネラル, メタフォリン)	ビタミン, ミネラル, メタフォリン (活性型葉酸) (経口)	妊婦用ビタミン	米国:申請不要	サイエル社	サイエル社
ADX415	選択的 $\alpha$ 2受容体アゴニスト (経口)	高血圧	米国:フェーズⅡ	Addrenex Pharmaceuticals社	Addrenex Pharmaceuticals社 /サイエル社